

上野公園の桜リスト

桜というとして3月下旬から咲き始めるソメイヨシノを思い浮かべることと思いますが、上野公園では10月頃（ジュウガツザクラ）から4月下旬まで桜を楽しむことができます。園内には、動物園など周辺を合わせると、約800本の桜が植えられています。

系統	種類名(野生種・栽培品種) ●早春 ●春 ●晩春 ●秋～春	数	特徴	
カンヒザクラ群 	③  カンヒザクラ (寒緋桜)	23	花は鐘形下向きで、鮮やかな濃紅色が目立つ。	
	①  カンザクラ (寒桜)	4	早咲きで上野公園では2月上旬に花が見られる。	
	②  オオカンザクラ (大寒桜)	11	カンザクラに次いで開花する桜。	
	④  ヨウコウ (陽光)	10	花は直径約4.5cm、淡紅紫色でうねるようなしわがある。	
	⑫  オカメ	2	イギリスの研究家より、カンヒザクラとマメザクラの交配により作出された。	
エドヒガン群   	⑤  エドヒガン (江戸彼岸)	9	彼岸の頃に咲くということからこの名がついた。	
	⑥  シダレザクラ (枝垂桜)	2	細い枝が枝垂れることが一番の特徴。	
	⑦  ヤエベニシダレ (八重紅枝垂)	12	枝は長く枝垂れ、花は淡紅紫色を帯び八重咲き。	
	⑧  ソメイヨシノ (染井吉野)	456	上野で一番多いおなじみの桜。	
	⑨  コヒガン (小彼岸)	1	エドヒガンに比べて全体に華奢。	
	⑩  アマギヨシノ (天城吉野)	3	円形の花弁は白色で後に基部が淡紅紫色になる。	
	⑪  コマツオトメ (小松乙女)	4	小松宮彰仁親王像前の木が原木。紅色がやや濃く可憐。	
	④④  マイヒメ (舞姫)	1	ヤエベニシダレに実った種子から生まれた。枝は枝垂れない。	
	⑤①  ジュウガツザクラ (十月桜)	2	10月ごろに開花し春まで咲き続ける。花弁は10から16個。	
	ヤマザクラ群    	⑬  ヤマザクラ (山桜)	55	花弁は楕円で先端が凹型、白か淡紅色。
⑭  ウスゲヤマザクラ (薄毛山桜)		1	花や葉などにも毛を生じるのが特徴。	
⑱  ヒウチダニキザクラ (火打谷菊桜)		1	花は外側と内側に分かれる二段咲き。花弁100枚以上。	
⑯  カスミザクラ (霞桜)		7	葉、葉柄、ガク筒などに毛が生える。	
⑳  アサギリザクラ (朝霧桜)		2	カスミザクラのうち、小花柄、花柄、葉柄等が無毛のもの。	
⑰  オオシマザクラ (大島桜)		47	伊豆地方に多いので、この名前と呼ばれている。	
サトザクラ (サトザクラは栽培品種の総称だが、オオシマザクラ系の栽培品種をサトザクラと呼ぶことが多い)		⑲  ベニユタカ (紅豊)	2	花は濃紅色で豊かな重弁(花弁数は15枚程度)。
		⑳  アマノガワ (天の川)	2	枝も花も上を向き、樹形は独特な細いぼうき状。
		㉑  イツカヤマ (早晩山)	1	開花後、花弁の中央に1本の紅紫色の線が入ったようになる。
		㉒  イチヨウ (一葉)	7	雌しべが普通1個で下半分が緑色の葉状に変化。
		㉓  ウコン (鬱金)	5	花が淡黄色で、ウコンで染めた色に似ている。
		㉔  エイゲンジ (永源寺)	1	滋賀の永源寺にあった品種。大きくうねるしわが多い。
		㉕  カンザン (関山)	52	紅色の八重桜の代表、枝は内側へ弓状に曲がる。
		㉖  ギョイコウ (御衣黄)	1	花が淡緑色と特異であり珍しがられている。
		㉗  コウカ (紅華)	2	花はやや下に垂れ淡紅紫色で先端や外側は濃い。
		㉘  ショウゲツ (松月)	3	樹形は傘状で、花は淡紅色の八重咲き。
⑳①  シロタエ (白妙)		2	花弁は白色、外側は先端や外面がやや淡紅紫色。	
㉒  センリコウ (千里香)		1	芳香があり、花弁先端に細かい切れ込みがある。	
㉓  コケシミズ (苔清水)		2	花弁は5枚で白色、弁先は細かく切れ込み紅色に染まる。	
㉔  ハイゴジユスカケザクラ (梅護寺数珠掛桜)		2	花は直径4cm程で二段咲き、淡紅紫色で下垂する。	
㉕  フゲンソウ (普賢象)		5	葉化した長い雌しべを象の鼻や牙に見立てた。	
㉖  ソノサトキザクラ (園里黄桜)		2	普賢象の枝変わり。須坂市臥竜公園桜守の会から寄贈された	
㉗  ランラン (蘭蘭)		1	パンダ蘭蘭の死を悼み松前の子供達命名した。	
㉘  イモセ (妹背)		1	一つの花に雌しべが2個あり、果実も二つなる。	
チョウジザクラ群		㉙  ヒナギクザクラ (雛菊桜)	1	60～200枚の花弁が特徴、菊のように白い。

協力：東京都東部公園緑地事務所 / (公財) 東京都公園協会 写真：©西田尚道 発行：上野商店街連合会 資料：平成28年2月現在 上野桜守の会



教科書でみた。
でも、それだけじゃない。



日本近代絵画の巨匠

SEIKI

黒田清輝

特別展

生誕150年

東京国立博物館 期間限定
春の庭園開放

3月15日(火)～4月17日(日)
午前10時～午後4時まで
※3月25日(金)、4月1日(金)、4月8日(金)は午後7時30分まで
※悪天候により中止になる可能性があります。

10種類以上の桜が次々と開花するトーハクの庭園は、上野の隠れた桜の名所です。特別展「生誕150年 黒田清輝」とあわせてお楽しみください。

3月25日、4月1日・8日の3日間は
ライトアップも!

庭園開放について、詳しくは東京国立博物館ウェブサイトをご覧ください。

2016年
3月23日[水]→5月15日[日]

TNM 東京国立博物館 平成館

TOKYO NATIONAL MUSEUM (Ueno Park) 〒110-8712 東京都台東区上野公園13-9
東京国立博物館ウェブサイト <http://www.tnm.jp/> お問い合わせ 03-5777-8600 (ハローダイヤル)

開館時間：午前9時30分～午後5時 ※入館は閉館の30分前まで
※金曜日は午後8時、土・日曜、祝日、5月2日(月)は午後6時まで
休館日：月曜日
※ただし3月28日(月)、4月4日(月)、5月2日(月)は開館

観覧料(当日)：一般1,600円、大学生1,200円、高校生900円 ※中学生以下無料 ※障がい者とその介護者1名は無料(入館の際に障がい者手帳などを提示ください) / 主催：東京国立博物館、東京文化財研究所、朝日新聞社、NHK、NHKプロモーション 協賛：大日本印刷 協力：あいおいニッセイ同和損保、エールフランス航空、KLMオランダ航空
展覧会公式サイト <http://www.seiki150.jp/>